

平成23年度 入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	平成24年3月7日(水) 広島合同庁舎会議室
委員	神野 智文(委員長/財団法人客員研究員) 森嶋 久雄(不動産鑑定士) 藤井 堅(大学院教授) 爲末 和政(弁護士) 伊藤博文(税理士)

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成23年10月1日 ~ 平成23年12月31日		
審議対象件数	69件		
1. 入札状況について(参加資格の設定、指名及び落札決定の経緯等について)			
抽出件数	7件	(審議概要) 「抽出案件」 ・建設工事 ・建設コンサルタント業務等 「報告事項」 ・低入札事案について ・不調事案について ・指名停止等の措置状況について	
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)		0件
	一般競争(政府調達協定対象外)		3件
	公募型指名競争		0件
	指名競争		0件
	随意契約		0件
建設コンサルタント業務等	4件		
	意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【抽出案件】 ○建設工事 【一般競争入札】 《岩国飛行場(H23)整備格納庫(B)新設土木工事(その1)》 《岩国飛行場(H23)整備格納庫(B)新設土木工事(その2)》 【抽出理由】 ・(その1)は入札参加者が12者と多かったが、(その2)では入札参加者が2者と少ないため。 ・件名からすると同様な土木工事に見受けられるが、(その1)では入札参加者が12者、(その2)では2者と参加者に違いがあるが、どのような原因があると考えられるか。	・(その1)は工事概算額から、資格要件を土木一式AランクにBランクも加えることとし、その結果、参加者の殆どがAランク業者であったのに対し、(その2)は工事概算額からBランク業者のみが参加できるものとしたことから、参加業者に差異が生じたものと考えられる。	

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・今年度は格納庫を何棟発注しているのか。</p> <p>・工事内容は(その1)と(その2)では違うのか。</p> <p>・そのような工事であれば、一定以上の技術を持っている業者であるならば誰でも参加できるというような制度にできないものか。</p> <p>・分割発注に関しては、何か基準があるのか。</p> <p>【一般競争入札】 《小月(23)送信所既設建物等解体工事》</p> <p>【抽出理由】 低入札のため。</p> <p>・低入札価格調査時には下請業者を決定した資料で提出するの か。</p> <p>・送信所の基礎はコンクリート基礎なのか、それとも杭等が入っているのか。</p> <p>・工事により発生した廃材は、どのような処理をするのか。</p> <p>・処理費も含めての、応札価格なのか。</p>	<p>・今年度は岩国基地において7棟、工事件数として6件発注している。</p> <p>・(その1)は同じ構造の格納庫を2棟建設する予定であり、(その2)は1棟建設する予定であるが、いずれも格納庫に係る給排水や道路整備などの土木付帯工事である。</p> <p>・この事案については、参加要件で建物付帯土木工事の施工実績があれば参加できるとしており、必ずしも要件が厳しいものではないが、当省の制度では、業者を一式工事はA～Dのランクに分類しており、ランクに相当する予定価格の範囲が設定されている。 (その1)工事については、予定価格が3億円と見込まれたことから本来Aランク業者が対象となるところを、工事内容や地元配慮の観点から、Bランク業者まで対象を広げている。 また、(その2)工事については、予定価格が3億円までの工事であることから、Bランク業者を対象としたものである。</p> <p>・WTO対象となるのを逃れるため故意に分割発注することは、厳しく制限されるものと考えているが、本件については1棟1件を基本として発注しているものである。</p> <p>・履行体制の確認のため、低入札価格調査では、協力会社を含めた労務者計画を資料提出時点で求めている。</p> <p>・コンクリート基礎である。</p> <p>・産廃処理場に運搬して処理する。</p> <p>・処分費を含めての価格である。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○業務</p> <p>【一般競争入札】 《日本原（23）法面調査》</p> <p>【抽出理由】 低入札のため。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地質調査等は落札率が40%程度が多いので、業者としてはもうけが出ないのではないか。 ・予定価格との乖離が大きいですが、どのような積算をしているのか。 ・これだけ落札率が低くなると、業務成績に影響がないか。 ・業務については低入札が多いため、何か対策を取るようなことは考えていないのか。 ・低入札価格調査において、工事と業務では調査の内容が異なるのか。 ・低入札価格調査を辞退した業者がいるが、理由は何か。 <p>【一般競争入札】 《岩国飛行場（H23）輸送ターミナル地区土木その他設計》</p> <p>【抽出理由】 1者応札で低入札のため。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既設構造物の解体に係る実施設計とはどういうものなのか。 ・国有財産なのに、図面が無いということがあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボーリング調査の事案が少ないことから、業者側としては受注量の確保のため、利益を抑えて入札する傾向がある。 ・積算価格は、市場価格を用いている。 ・これまでに低落札にて契約している業務で、業務成績で65点を下回るような業務は散見されていないことから、品質確保はされていると考える。 ・調査基準価格を下回った者に対し第三者による履行確認の義務を付す制度を導入するなど、対応を図っているところである。 ・基本的には、調査項目は同じである。 ・低入札価格調査中に業者の積算ミスが見つかり、その価格にて実施することができないとして、辞退を申し出たもので、辞退した業者については、指名停止措置の対応を行った。 ・古い建物については、その詳細図面等が無い場合があり、解体工事を実施する前に有価物や廃材の量等を計測する必要があることから、詳細図面を作成するなどの設計業務を発注したものである。 ・対象物件については、米側の費用で建てられたものであり、建設当時の詳細図面が無かったものである。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【公募型プロポーザル方式】 《岩国飛行場（23）藻場・干潟監視等業務》</p> <p>【抽出理由】 過去にも行っている業務であり、業者が固定化されているのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この業務は以前より実施されているが、いつまで続くのか。 ・この業務の予定価格を積算するのに、何者から見積もりを徴収し、何者応募があったのか。 ・業者が固定化されないような対策は取っているのか。また、新規に参入するような業者はいないのか。 ・この業務を請け負っているのは財団法人であるが、自前で調査を行っているのか。 ・例えば、2か年以上続けて調査をしている業者には、継続的に契約をしていることから、2年目以降の価格を割り引いてもらうなどできないか。 <p>【簡易公募型プロポーザル】 《岩国飛行場（H23）防衛施設整備監理業務（その1）～（その6）》</p> <p>【抽出理由】 その1～6のうち、1～5までが1者応募であったため。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設コンサルタント業務でAランクの業者は何社ぐらいいるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・藻場・干潟の回復工事は今後も別の場所を実施する予定であり、業務も引き続き行われる予定である。 ・積算段階では3者から見積もりを徴収したところであるが、実際応募してきたのは1者であった。 ・本業務は高度な知見・技術を要することから、一般競争入札には不適合であるため、公募型プロポーザル方式により契約しているものであるが、参加要件については、藻場・干潟の調査及び委員会を実施した経験を必要とするものを段階的に緩和しており、今後も引き続き検討していきたい。 ・主要部分は、自前で実施している。 ・業務の内容は、常に同一業務の繰り返しではないことから難しいと考えるが、今後も適切な方法を検討していきたい。 ・中国四国局における入札に参加を希望しているAランク業者数は、土木で約450社、建築で約200社、設備で約60社、環境等で約140社いる。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・それぞれ1者ずつしか応募がないのはなぜか。</p> <p>・この業務を実施すると、その技術者は専従することとなり、他の業務を行うことができないのか。</p> <p>・CM業務は、具体的にはどんなことをするのか。</p> <p>・担当者に権限はあるのか。</p> <p>・高落札率には、簡易プロポーザル方式が関係しているか。</p>	<p>・CM(コンストラクション・マネジメント)業務の経験がある業者は少なく、各部門で得手・不得手な分野もあること、また、経験した技術者も少ないことによるものと考えられる。</p> <p>・本業務の技術者は専従であり、他の業務はできない。</p> <p>・発注した岩国基地工事の全体工程管理や、今後の発注工事計画、完成工事の財産登録など、発注者としての業務を行うものである。</p> <p>・あくまでも発注者の補助的業務を実施している。</p> <p>・プロポーザル方式は、技術力の競争であり、見積り合わせは、ヒアリング等により1者選定してから見積り合わせを行うため、価格による競争の原理はあまり期待できない。</p>
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【報告事項】</p> <p>○低入札事案について(8件)</p> <p>なし</p> <p>○不調事案について(5件)</p> <p>なし</p> <p>○指名停止等の措置状況について(3件)</p> <p>なし</p>	<p>なし</p> <p>なし</p> <p>なし。</p>
<p>○委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	

2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義件数		0 件	(審議概要) なし
工 事	談合情報	0 件	
	点検結果疑義	0 件	
業 務	談合情報	0 件	
	点検結果疑義	0 件	
		意見・質問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等		なし	なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容		なし	

3. 入札結果の事後的・分析結果について		
審議概要	統計的分析資料を配付し説明	
	意見・質問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	なし	なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

4. 再苦情処理（再説明請求回数）					
再苦情申立件数 （再説明請求件数）		総件数	0 件	(備考) なし	
建 設 工 事	一般競争（政府調達協定対象外）		0 件		
	公募型指名競争		0 件		
	指名競争		0 件		
	随意契約		0 件		
建設コンサルタント業務等			0 件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）		申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等		意見・質問		回 答	
		なし		なし	
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容		なし			

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

契約実施機関：中国四国防衛局及び同局管内の各防衛事務所

審議対象期間	平成22年4月1日 ～ 平成23年3月31日	
審議対象件数	746件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	4件	(審議概要)
一般競争	1件	
指名競争	0件	
随意契約	3件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【一般競争入札】 《平成22年度米軍岩国基地と周辺地域との交流事業委託業務》</p> <p>落札率：98.47% 応札者：4者</p> <p>【抽出理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容に疑義があった。 ・本役務の内容。 <p>・交流事業の運営とは具体的にはどんなことをするのか。</p> <p>・コンサートはどこで実施したのか。</p> <p>・観客数は何人位を見込んで会場を決めたのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在日米軍施設の安定的使用にあたっては、周辺住民と在日米軍の相互理解を深めることが重要であるとの観点から、周辺住民と米軍人やその家族との交流のための施策を実施することにより、周辺住民の理解と協力を確保し、ひいては、米軍基地の安定的使用に寄与することを目的として、日米の生徒の文化交流とした「IWAKUNI日米交流合同コンサート」を開催した。 今回は、そのコンサートの運営等について外部委託したものである。 ・コンサートの運営や合同練習、会場の借上、印刷物等の作成等である。 ・岩国市にあるシンフォニア岩国で実施した。 ・当初400人位を見込んでいたが、実際には予想以上に多くの方が来ていただき、約800人が来場した。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・23年度はどんな事業を行ったのか。</p> <p>・経費は国、米軍、市で分担しているのか。</p> <p>【随意契約】 《産業医の役務》</p> <p>【抽出理由】 ・業務内容に疑義があった。</p> <p>・本役務の内容。</p> <p>・随意契約となっているのはどうしてか。</p> <p>・産業医が受け持つ対象は何人ぐらいいるのか。</p> <p>・健康相談等ではどのくらいの人に来るのか。</p> <p>・その程度でも、法律で定められている以上、産業医は置かなければならないという理解でよいか。</p> <p>【随意契約】 《岩国飛行場新滑走路運用開始式に係る意見交換等》</p> <p>【抽出理由】 ・業務内容に疑義があった。</p> <p>・本役務の内容。</p> <p>・クラブ岩国は米軍の厚生施設なのか。</p>	<p>・23年度も同じく合同コンサートを行い、約1,100名の来場があった。</p> <p>・当局が主催しており、費用の全額を負担している。</p> <p>・労働安全衛生法に基づき、産業医を置くことになっており、米軍基地で働く日本人従業員の方への健康相談等を行っている。</p> <p>・二度公告したが、入札参加者がおらず、過去に産業医として契約していただいた方の紹介により、随意契約をした。</p> <p>・約1,200名。</p> <p>・月に3人程度という頻度である。 主に定期健康診断の結果の配布があった後が多い。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・新滑走路運用開始式のため、会場設営、簡単な食事等の手配を米軍基地内にある「クラブ岩国」に依頼したものである。</p> <p>・米軍直轄の機関ではなく、米軍の歳出外資金機関であり、独立採算により成り立っているMCCSという組織のレストラン及びイベントホール部門である。</p>

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・簡単な食事の提供もあったようだが、立食だったのか。 ・費用は全額局が持ったのか。 【随意契約】 《生花購入》 【抽出理由】 ・業務内容に疑義があった。 ・本役務の内容。 ・年間契約であるとのことだが、どのくらいの頻度で交換しているものなのか。 ・単価的にはどのくらいか。 ・部長以上の部屋に置いているとのことであるが、環境整備について何か基準のようなものがあるのか。	・立食のパーティー形式であった。 ・今回は米軍との折半だった。 ・局長室及び各部長室の環境整備の一環として生花の購入を行った。 ・週に一度交換している。 ・単価的には、1,000円～2,000円程度のものである。 ・特に基準はないが、各部長室には来客者も多く、社会的常識の範疇で環境整備を行うとのことである。

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義件数	0件	(審議概要) なし
談合情報	0件	
点検結果疑義	0件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし	なし
○委員会による意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

3. 再苦情処理（再説明請求回数）				
再苦情申立件数 （再説明請求件数）	総件数	0 件	（備考） なし	
一般競争		0 件		
指名競争		0 件		
随意契約		0 件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）	申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意見・質問		回答	
	なし		なし	
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし			